



老いの手にて清き一票

大野市報

(第8号)

発行
福井県大野市役所
編集
大野市役所総務課
広報係
電話代表大野900番
印刷所
松浦印刷所

大野市議選 白熱のうちに終り

市の基盤此處に成る

榮えある議会運営の三十名

大野市々議會議員

◆大野地区(七名)

山本 武

川崎 信

土田 憲

四方 憲

近藤 又右衛門

加藤 哲次郎

砂子 貞吉

◆下庄地区(五名)

筒井 金作

面屋 重雄

松本 甚藏

石田 政治

明石 甚兵衛

◆南本正也

岸本 達也

阪谷地区(三名)

稻津 忠右衛門

山川 健普

原 健男

五箇地区(二名)

森嶋 開造

安川 清

小山地区(二名)

松田 確太郎

◆乾側地区(二名)
西川 文右衛門
井野部 裕

◆上庄地区(五名)
白崎 吉二

◆土城 甫

◆松田 操

◆兼井 彦左衛門

◆杉川 三助

◆富田地区(四名)
大葎原 政治
神田 一榮

市民の政治関心最高調

投票率九一・二八%

大野市議會議員選挙結果調

選挙区	性別	選挙人名簿登録数		当日の有権者数		投票者数	棄権者数	投票率	有効投票数	無効投票数
		男	女	男	女					
大野	計	4,457	4,380	5,375	4,933	4,933	475	91.28%	4,458	4
下庄	計	1,738	1,732	1,951	1,833	1,833	128	93.8%	1,737	7
	男	1,178	1,173	1,351	1,233	1,233	128	93.8%	1,177	7
乾側	計	430	418	473	463	463	10	97.9%	453	0
	男	430	418	473	463	463	10	97.9%	453	0
上庄	計	1,798	1,779	1,987	1,850	1,850	137	93.5%	1,791	9
	男	1,198	1,177	1,377	1,240	1,240	137	93.5%	1,191	9
富田	計	1,055	1,055	1,055	997	997	58	94.6%	1,055	7
	男	1,055	1,055	1,055	997	997	58	94.6%	1,055	7
阪谷	計	1,008	1,008	1,008	997	997	11	99.3%	1,008	7
	男	1,008	1,008	1,008	997	997	11	99.3%	1,008	7
五箇	計	357	357	357	340	340	17	95.2%	340	1
	男	357	357	357	340	340	17	95.2%	340	1
小山	計	537	537	537	537	537	0	100%	537	0
	男	537	537	537	537	537	0	100%	537	0
合計	計	11,711	11,611	12,811	12,111	12,111	700	94.8%	11,711	1
	男	11,711	11,611	12,811	12,111	12,111	700	94.8%	11,711	1

市辞令

松田庄一

大野市参事に任じ富田支所長を命ずる
昭和三十年一月二十五日

『市長と語る座談会』

各項に亘り善処を約す

昨十月二十九日午後一時より農協大野支所階上に於て、大野市農政研究会主催のもと市長を囲む座談会を挙る。



市側より齋藤市長、池田助役、松田農務課長が出席、田園都市建設のための力強い要望のもとに和気あいあいの裡にそれぞれ善処する旨の答辨があつて閉会した。

◆要項事項
一、土地改良事業の推進と助成
二、保温拆衷苗代並びに耕種技術

- 改善普及に対する助成
- 三、病虫警防除体制の確立(薬剤と機具助成)
- 四、畜産振興対策を強力に推進
- 五、農業教育の普及及優良を図る

(農業高校の整備と農業研究関係の育成)

(写真は石会場入口、下座談風景)



昭和二十九年米作り調べ

昭和二十九年大野市第一回米作多収種競技会に於いて第一次生育審査、第二次坪刈審査とし、尙最後に昭和三十年一月十八日当協議室に於いて多数の出品点より厳密な審査の結果次の八点が入賞致しました。

昭和二十九年米作多収種競技会審査結果

等級	出品者	住所	品種	一坪株数	一坪容量	一坪重量	一升重量	反当取量
一等賞	広瀬三五郎	下唯野	越南六号	三〇〇株	三、五升	七五匁	三二匁	四〇八斗
二等賞	久保信夫	領家	農林三〇号	三〇三株	三、六〇〇	七四〇	三二匁	四〇八斗
三等賞	田中吉右衛門	飯降	農林一号	三〇〇株	三、五〇〇	七三〇	三二匁	四〇八斗
〃	山村市太郎	上野	新六号	三〇九株	三、四〇〇	七〇〇	三二匁	四〇八斗
〃	木下紋四郎	友江	越南六号	三〇四株	三、四〇〇	七〇〇	三二匁	四〇八斗
〃	竹内武	西大月	山陰一七号	三〇七株	三、五〇〇	七〇〇	三二匁	四〇八斗
〃	佐々木眞治	右近次郎	農林二三号	三〇七株	三、五〇〇	七〇〇	三二匁	四〇八斗
努力賞	宮村長兵衛	蔵生	新六号	三〇五株	三、五〇〇	七〇〇	三二匁	四〇八斗

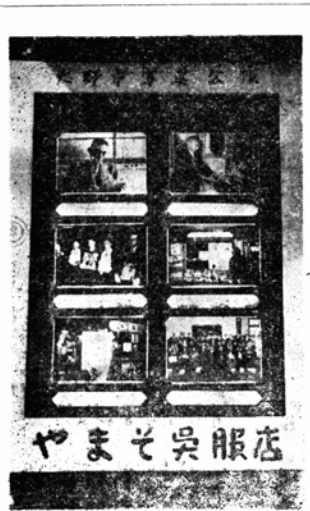
米作多収種競技会総出品点数八〇点右入賞点数八点

皆様御存じですか?

写真公報!!

既に市民の皆様は御承知の事とは思いますが、市の広報では新しいところとして、皆様に最も身近な市のニュースを知つて頂くためにと思い、写真公報を昨年より始めました。

仕事の余暇に或は又附近へ御立寄りの方々に写真公報を御覧になられて、市が今どのように育ち又発展しているかを、一枚の写真を通じて知つて戴きたいと存じます。あらゆる機会に市の育ち行く歩みに少しでも多く接して、明るい大野市建設に御協力下さいませ。切に御願ひします。



〃の御厚意により寄贈されたもので厚く御礼申し上げます。

掲示場所は次の通りです
一、本庁前 二、分室前 三、七間桐屋 四、大野交通 五、三番 六、県バス 七、春日町横田

大高定時制生徒募集

中学校を卒業して、高等学校へ進みたいと考えるのは人情として当然のことでしょう。だが家庭の事情その他で進学出来ない諸君が、非常に沢山あります。そこで勉強したい気持ちをもちながら、学校へ行けない人達に、その機会をつつてあげようとして始められたのが、この定時制であります。

要するに、これは教育の機会均等ということを実地におし進める為の制度で、この制度が勤労青年諸君により利用されて、初めて意義を持つものであります。

定時制課程では、学習する教科内容も、単位数も、また卒業資格も全日制(昼間)高校と全く同一であります。ただ授業が夜間に行われ、従つて時間数が少い関係上修業年限が全日制より一年長く、四年であることがたゞ一つの相違であります。学費は月二六〇円程で、全日制の三分の一程度であります。将来どの様な方面で身をたてて生活するとしても、高等学校卒業程度の教養はその職業の基礎として、是非身に付けておかなければなりません。これが有るのと無いのでは諸君の活動の自信に大きな違いを生ずるのではないのでしょうか。また世の中がだんだんと落着いて来ましたので、就職の場合には勿論のこと、いろいろの特別な技術試験を受ける場合などにその基礎資格として、高校卒業程度ということが要求されつつあることが考えられます。この意味でも高校だけは是非卒業したいものです。働きつつ疲れた身体に鞭うつて、更に勉強に向つては容易なことではありません。しかし、希望と情熱とそれを踏み越えようする時期は一度と来ないことを考えて、若い人達は定時制に入学して下さい。入学に関する詳しいことは中学校の先生に尋ねて下さい。

- 一、募集人員 普通課程 第一学年 五十名
- 一、出願手続
- ◎ 入学願書(大野高等学校へ請求のこと)
- ◎ 学力検定料百拾円と選抜料六十円をそえて出身中学校に申込みのこと
- ◎ 出身中学校長にて必要書類を整へ高等学校へ申込みでも可いこと



さんぽつ店 八、公民館
九、下庄支所 一〇、上庄支所
一一、乾側支所 一二、小山支所
一三、五箇支所 一四、阪谷支所
一五、富田支所 (写真は広報写真版の一例)

中小企業年末融資業種別融資一覽表 (12月分)

業種	申込		貸付		回収		残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
機械業	9	1,650	8	1,350	-	-	8	1,350
木材製材業	4	380	3	230	-	-	3	230
家具建具製造業	3	200	3	200	-	-	3	200
食料品製造業	3	250	2	200	-	-	2	200
その他	1	100	1	100	-	-	1	100
卸商	3	300	3	300	-	-	3	300
呉服商	4	330	3	250	-	-	3	250
薪炭商	3	400	3	300	-	-	3	300
金物商	2	150	2	150	-	-	2	150
その他小売業	10	900	7	600	-	-	7	600
土建業	6	625	4	500	-	-	4	500
運輸業	3	500	2	400	-	-	2	400
自動車修理業	2	170	2	170	-	-	2	170
サービス業	3	180	2	120	-	-	2	120
その他	3	130	3	130	-	-	3	130
合計	59	6,265	48	5,000	-	-	48	5,000

二月の農事暦

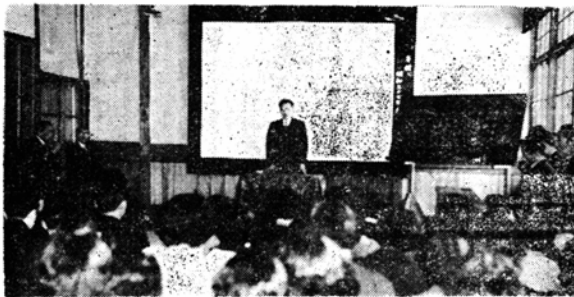
暦の上では四日が立春になつていますが、まだまだ寒いので、戸外の仕事は少ない。農閑期でもあるので、年の反省を併せて、本年の計画欄に注意を注ぎながら各種の座談会、講習会の開催されることも多いから、努めて出席して知見を広めることが望ましい。

【作物】下旬に糞草を播くから温床の準備を忘れてはならぬビニールフィルムは紫外線の透過がよいが通風は悪い。麦や菜種などの雪消しを促進するため、下旬になつて積雪の表面がサラメ状になるのを待つて、反当十五、六貫の草木灰か、なるべく乾いた細土を五、六十貫を渾みた朝撒布するといふ用意、油紙の予約も今月中に是非行つて、その場に當つてあわてないうようにするがよい。

民生ニュース

市立保育所建設計画成る
 総工費二四八万円
 名 称 大野市立保育所
 場 所 寺一二六号四一
 経 費 一四八万円 (但備品費其の他を含む)
 内 庫補助 四万円

果實補助 二二万円
 規模 敷地坪数 一三二二坪
 平家立坪数 七六、九六坪
 収容人員 六〇名
 保母 三名 嘱託医 一名 小使 一名
 着工予定日 昭和三十年三月末
 竣工予定日 昭和三十年六月上旬



各地区ごとに成人式を挙行

一月十五日全国一斉に行われた成人式は大野市は広範囲のため各地区毎に行われしました。(写真は祝福を受けて門出する下庄地区の成人諸氏)

【蔬菜】ナス、トマト、胡瓜、ゴボウ、人参等春蒔蔬菜類の種子は冬の中に準備して置く、種子は発芽の悪いものもあるから、予め発芽試験を行うこともよい。温床の準備もほつぽつ始めた。苗場は風の当たらない日当りのよい所を選び、風除け雨覆を造ると効果顯著である。苗床は過度でない限り高温で通気のみよいことが望ましいから、醗酵物を十分踏込むか電気温床がよからうと考えられる。

大野市管内昭和二十九年度稲作病虫害防除実態

【家畜の管理】冬は舎内にばかりいるので、運動不足に陥り、馬では骨軟症や腹痛に罹り易く、牛では針を呑んだり食滞を起す時期である。こんな恐ろしい病気を予防する為に日光浴や手入を励行し、飼料の配合に注意すると共に与え方を規則正しく行つて欲しい、亦乾草や埋草を与えるとき天窓家畜が健康になるから、準備のある農家は毎日忘れずに与えることが大切である。尚月末から鶏の育スツが始まるが、未だ寒いから温度や湿度に注意して健康な良い雛を育てる必要がある。

(大野地区農業改良普及事務所)

所要経費	農										業			
	水銀粉剤	銅水銀水和剤	銅水銀粉剤	硫酸銅	パラチオン乳剤	パラチオン粉剤	BHC粉剤1%	BHC粉剤3%	ホリドール粉	ウスブルン	デルコ	ホリドール粉	ウスブルン	デルコ
単位数	1袋3K	1袋500g	1袋3K	1K	1本100cc	1袋3K	1袋3K	1袋	1袋	1袋250g	1袋	1袋	1袋	1袋
単価	240円	140円	240円	150円	320円	380円	180円	240円	400円	90円	110円	400円	90円	110円
金額	9,212,400	222,320	2,208,000	109,275	15,360	9,889,120	855,000	3,386,640	65,200	286,110	17,600	65,200	286,110	17,600

防除機	農		業	
	動力噴霧機	動力撒粉機	テコ付人力噴霧機	背負噴霧機
計	1台	15	47,000円	705,000
計	1台	15	47,000円	705,000
手動撒粉機	1台	240	7,000円	3,200
小計	1台	240	7,000円	3,200
合計	1,487,000	27,754,025	14,000	768,000

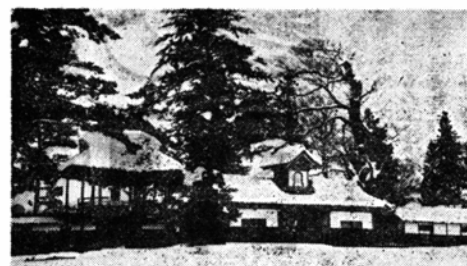
一面積
 二金額
 計
 三、六四一町四反
 三、九九五、二
 二六、二六七千
 一、四八七千円
 二七、四五四千円
 内訳次表の通り



友兼 専福寺の巻

友兼専福寺と申しますと、誰しも思い出すことは、天然記念物に指定された大樟のごときであります。なるほど大きなもので、目通りが何しろ三十五尺もあるといいますが、から驚かざるを得ません。恐らく樹では福井県第一でありまして、樹齢は八百年以上といわれています。

更に専福寺について思い出すことは、明治六年の宗教騒動に際し当寺住職順師が護法のため犠牲になられたことでもあります。当時隣村に傳授といつて伝教を庄迫する思想が勃まり、仏教徒を刺殺すること容易ならぬのがありました。信徒の憤慨激昂は期せずして所謂



北御門の巻

あらず一族ごとく戦死しましたが、高麗のがれて越前にかくれていました。たまたま真宗高田派の頼朝上人が北国修行にいられたので、高麗はこれに随位し弟子となりました。ついで上人より頼朝の名をまわまり、次で専福寺を草創し開山となられた方でありました。

現在の本堂は慶長時代の建築で、約二百五十年経過しています。「チヨノバツリ」でその建て方は真宗寺院型でなく、禅宗寺院型で一寸めずらしい建方でありました。将来古社寺建築として保存されるべきものと思えます。専福寺は古くは佐々木姓でありましたが、金森姓に変わったのは、天正二年金森長近が織田信長の命により大野郡一向一揆討伐の際、長近に味方し大いに功勞があつたというので、大なる寺領をたまわるとともに、金森の姓をたまわつたといふことでもあります。でありますから、明治の末年頃までは「金森祭りのお祭り」と申しまして、八月十一、十二、十三の三日間、盛んなお祭りが行われ、近郷近村より多数の善男善女が参詣したものであります。参詣したものは誰彼を問わす、赤飯を振舞つたといふことでもあります。

つくものどもの夢の跡を思わせるのみであります。北御門、医王寺、殿下屋敷、御膳水池、尼寺等何れも古来の名残かと思ひます。近時北御門尼寺附近の塚らしいところから、経典文字の一字一石が多数に出て来たそうですが、或は小山城に關係ある豪族の墳墓でないかと思ひます。芭蕉の句家もあります。これは後人の建てたものであります。一たびこの附近を通行する時は誰しも一度登つて見たいと思ひます。何しろ五百年の以前のことでありまして、頂上の平地なども草木茂り往来を妨げています。曾て詩人西沢有力が登臨し「小山城に登る」と題し「龜山城南百尺の台、登臨眼をほしうまに徘徊す、ただ晚風客衣を誦めるのみ」と詠んで、如何にも古城址らしい詩であります。

つわものどもの夢の跡を思わせるのみであります。北御門、医王寺、殿下屋敷、御膳水池、尼寺等何れも古来の名残かと思ひます。近時北御門尼寺附近の塚らしいところから、経典文字の一字一石が多数に出て来たそうですが、或は小山城に關係ある豪族の墳墓でないかと思ひます。芭蕉の句家もあります。これは後人の建てたものであります。一たびこの附近を通行する時は誰しも一度登つて見たいと思ひます。何しろ五百年の以前のことでありまして、頂上の平地なども草木茂り往来を妨げています。曾て詩人西沢有力が登臨し「小山城に登る」と題し「龜山城南百尺の台、登臨眼をほしうまに徘徊す、ただ晚風客衣を誦めるのみ」と詠んで、如何にも古城址らしい詩であります。

つわものどもの夢の跡を思わせるのみであります。北御門、医王寺、殿下屋敷、御膳水池、尼寺等何れも古来の名残かと思ひます。近時北御門尼寺附近の塚らしいところから、経典文字の一字一石が多数に出て来たそうですが、或は小山城に關係ある豪族の墳墓でないかと思ひます。芭蕉の句家もあります。これは後人の建てたものであります。一たびこの附近を通行する時は誰しも一度登つて見たいと思ひます。何しろ五百年の以前のことでありまして、頂上の平地なども草木茂り往来を妨げています。曾て詩人西沢有力が登臨し「小山城に登る」と題し「龜山城南百尺の台、登臨眼をほしうまに徘徊す、ただ晚風客衣を誦めるのみ」と詠んで、如何にも古城址らしい詩であります。

あらず一族ごとく戦死しましたが、高麗のがれて越前にかくれていました。たまたま真宗高田派の頼朝上人が北国修行にいられたので、高麗はこれに随位し弟子となりました。ついで上人より頼朝の名をまわまり、次で専福寺を草創し開山となられた方でありました。

現在の本堂は慶長時代の建築で、約二百五十年経過しています。「チヨノバツリ」でその建て方は真宗寺院型でなく、禅宗寺院型で一寸めずらしい建方でありました。将来古社寺建築として保存されるべきものと思えます。専福寺は古くは佐々木姓でありましたが、金森姓に変わったのは、天正二年金森長近が織田信長の命により大野郡一向一揆討伐の際、長近に味方し大いに功勞があつたというので、大なる寺領をたまわるとともに、金森の姓をたまわつたといふことでもあります。でありますから、明治の末年頃までは「金森祭りのお祭り」と申しまして、八月十一、十二、十三の三日間、盛んなお祭りが行われ、近郷近村より多数の善男善女が参詣したものであります。参詣したものは誰彼を問わす、赤飯を振舞つたといふことでもあります。

あらず一族ごとく戦死しましたが、高麗のがれて越前にかくれていました。たまたま真宗高田派の頼朝上人が北国修行にいられたので、高麗はこれに随位し弟子となりました。ついで上人より頼朝の名をまわまり、次で専福寺を草創し開山となられた方でありました。

現在の本堂は慶長時代の建築で、約二百五十年経過しています。「チヨノバツリ」でその建て方は真宗寺院型でなく、禅宗寺院型で一寸めずらしい建方でありました。将来古社寺建築として保存されるべきものと思えます。専福寺は古くは佐々木姓でありましたが、金森姓に変わったのは、天正二年金森長近が織田信長の命により大野郡一向一揆討伐の際、長近に味方し大いに功勞があつたというので、大なる寺領をたまわるとともに、金森の姓をたまわつたといふことでもあります。でありますから、明治の末年頃までは「金森祭りのお祭り」と申しまして、八月十一、十二、十三の三日間、盛んなお祭りが行われ、近郷近村より多数の善男善女が参詣したものであります。参詣したものは誰彼を問わす、赤飯を振舞つたといふことでもあります。

あらず一族ごとく戦死しましたが、高麗のがれて越前にかくれていました。たまたま真宗高田派の頼朝上人が北国修行にいられたので、高麗はこれに随位し弟子となりました。ついで上人より頼朝の名をまわまり、次で専福寺を草創し開山となられた方でありました。

現在の本堂は慶長時代の建築で、約二百五十年経過しています。「チヨノバツリ」でその建て方は真宗寺院型でなく、禅宗寺院型で一寸めずらしい建方でありました。将来古社寺建築として保存されるべきものと思えます。専福寺は古くは佐々木姓でありましたが、金森姓に変わったのは、天正二年金森長近が織田信長の命により大野郡一向一揆討伐の際、長近に味方し大いに功勞があつたというので、大なる寺領をたまわるとともに、金森の姓をたまわつたといふことでもあります。でありますから、明治の末年頃までは「金森祭りのお祭り」と申しまして、八月十一、十二、十三の三日間、盛んなお祭りが行われ、近郷近村より多数の善男善女が参詣したものであります。参詣したものは誰彼を問わす、赤飯を振舞つたといふことでもあります。

あらず一族ごとく戦死しましたが、高麗のがれて越前にかくれていました。たまたま真宗高田派の頼朝上人が北国修行にいられたので、高麗はこれに随位し弟子となりました。ついで上人より頼朝の名をまわまり、次で専福寺を草創し開山となられた方でありました。

現在の本堂は慶長時代の建築で、約二百五十年経過しています。「チヨノバツリ」でその建て方は真宗寺院型でなく、禅宗寺院型で一寸めずらしい建方でありました。将来古社寺建築として保存されるべきものと思えます。専福寺は古くは佐々木姓でありましたが、金森姓に変わったのは、天正二年金森長近が織田信長の命により大野郡一向一揆討伐の際、長近に味方し大いに功勞があつたというので、大なる寺領をたまわるとともに、金森の姓をたまわつたといふことでもあります。でありますから、明治の末年頃までは「金森祭りのお祭り」と申しまして、八月十一、十二、十三の三日間、盛んなお祭りが行われ、近郷近村より多数の善男善女が参詣したものであります。参詣したものは誰彼を問わす、赤飯を振舞つたといふことでもあります。

あらず一族ごとく戦死しましたが、高麗のがれて越前にかくれていました。たまたま真宗高田派の頼朝上人が北国修行にいられたので、高麗はこれに随位し弟子となりました。ついで上人より頼朝の名をまわまり、次で専福寺を草創し開山となられた方でありました。

現在の本堂は慶長時代の建築で、約二百五十年経過しています。「チヨノバツリ」でその建て方は真宗寺院型でなく、禅宗寺院型で一寸めずらしい建方でありました。将来古社寺建築として保存されるべきものと思えます。専福寺は古くは佐々木姓でありましたが、金森姓に変わったのは、天正二年金森長近が織田信長の命により大野郡一向一揆討伐の際、長近に味方し大いに功勞があつたというので、大なる寺領をたまわるとともに、金森の姓をたまわつたといふことでもあります。でありますから、明治の末年頃までは「金森祭りのお祭り」と申しまして、八月十一、十二、十三の三日間、盛んなお祭りが行われ、近郷近村より多数の善男善女が参詣したものであります。参詣したものは誰彼を問わす、赤飯を振舞つたといふことでもあります。

お願い！ 火災予防はこうして

項目	注意事項
(1) 火鉢	1 完全な金網を設備すること 2 炭火が多すぎて布団が焦げないように 3 跳ね火によつて布団が燃えることがないか 4 乾燥中のオシメ、足袋などに燃えうつ 5 外出のときは布団をまくつておくこと
(2) 火鉢	1 破損した火鉢は使わないこと 2 木製の火鉢は底に空間を設けること 3 跳ね火に注意し附近に燃え易いものを 4 おかぬこと 5 大きい火鉢には鉄製の蓋を設けておくこと
(3) ストープ	1 鉄板の台の上に設け下に空間をつくること 2 構造不備又は破損したものは使わないこと 3 破損箇所や接目から煙りや火焔がもれないか 4 壁、天井、屋根裏の接触部は防熱設備が完全か
(4) 電熱器の類	1 検査合格品を使用すること 2 耐熱性又は不燃性の台の上において使用すること 3 コードは破損していないか又ゴムの焦げると燃え易いものをおかないこと 4 附近に燃え易いものをおかないこと 5 スイッチの切り忘れのないように (特に停電のとき)
(5) 風呂場など	1 焚火中は必ず一人はその場を離れないこと 2 燃え易いもの倒れ易いもの引火し易いものは附近におかぬこと 3 跳ね火、落火に注意すること 4 焚物置場は囲いを設けいつもきれいにしておくこと 5 長時間火を使用したときは屋根裏、天井裏、その附近を何回も見廻ること 6 破損したところは早く修理すること
(6) 取火	1 容器や置場は不燃質のものであること 2 取火は風のために再燃したり余熱で附近のものに燃えうつするから注意すること 3 一寸庭先におくのが危険、二十四時間は熱気あるから注意のこと



天気圖のよみかた

名 稱 特 性

シベリヤ気団 特に冬期に発生し北西季節風によつて日本にくる
小笠原気団 主として夏季季節風によつて日本にくる
オホーツク海気団 初夏の頃に日本にくる梅雨の一つの原因となる
揚子江気団 春秋の頃に多い、日本にくるには海洋を渡つてくるので変質している
南洋気団 台風期にあらわれる

の場合は「北東の風変わり風三・四米五・米」と眺む事が出来る。次に気団であるが、気団とは簡単にいつて大気の塊である。大きなものは水平に何千キロにもおよぶものがある。気団は発生場所によつて、それぞれ違った性質をもっている。その土地がどの気団によつて、おわっているかという事によつて天気がすつかり違つてしまふわけだ。たとえば日本が夏むし暑いのは温暖多湿な「小笠原気団」におわっているからである。また「オホ

シベリヤ気団」はオホーツク海の水のけた冷たい気団が海面上に発生するものであるから冷温な性質をもつており、これが梅雨期に日本をおくからうすうす寒い湿つた天気となるわけである。夏や冬は日本付近が、ほぼ同一な気団によつておわっているが、春や秋は違つた気団が、かわるがわるくるので気温や水蒸気圧の変動が激しいのである。このように気団の性質は発生地に重要な関係をもつものである。特に日本の気象に關係の深い気団は次の通りである。互に進路が阻止され進めなくなつた二つの気団が接している、その間には多少なりともはつきりとした境界面が出来るわけである。この面を不連続線面といふ不連続線である。温暖前線とは冷たい気団の上に暖かい気団がすべりのぼる場合に出来る不連続線である。この

我がの日常生活と最も密接な關係がある天気は、日々の新聞に「天気図」として記載してあるが案外知られていないのではなからうか次に簡便程度天気図のよみかたについて記してみよう。

天気図といふのは図面にある時刻における各地の天気を記入し大気の状態を見易くしたものである。この天気図をもちいて天気予報を行うところの根本原理はたとえは次のようなものである。

高気圧域内では大気がよく、低気圧域内では大気が悪いというように等圧線の形と大気は密接な關係がある。高気圧、低気圧は勝手気まゝに動くものではなく、その移動、発生等にはある程度の規則性がある。昔から西の空に夕焼けがあると天気がよくなるといわれているように、天気は大體西から東に移るものである。特に高気圧、低気圧または不連続線は他の天気模様にくらべて、はるかに規則的で進行方向、速度にも保存性が強い以上のような規則性から先のことを判断して予報が出される。しかしその時に色々な条件が關係して

昭和二十九年度山村開發農林道

市	市	市	市	市	施行路線名		施行箇所	延長	工事費	補助予定
					主体	村				
市	市	市	市	市	谷	大野市	佐開	三・四米	一五〇,〇〇〇	六〇,〇〇〇
市	市	市	市	市	荒	嶋	水落	三・五米	一五〇,〇〇〇	六〇,〇〇〇
市	市	市	市	市	五	所原	大月	一四九・八米	三〇〇,〇〇〇	八〇,〇〇〇
市	市	市	市	市	大	矢戸	大矢	三〇八・八米	三〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
市	市	市	市	市	清	水上	下丁	三二〇・四米	四八〇,〇〇〇	一七〇,〇〇〇

風力階級

(不連続線記号)

風力階級	風速	甲	状	態	風力階級	名 稱
0	0~0.5	秒	が	ま	0	平 穏
1	0.6~0.7	秒	が	か	1	軟 風
2	1.8~3.3	秒	が	そ	2	和 風
3	3.4~5.2	秒	が	た	3	和 風
4	5.3~7.4	秒	が	た	4	疾 風
5	7.5~9.8	秒	が	た	5	疾 風
6	9.9~12.4	秒	が	た	6	強 風
7	12.5~15.2	秒	が	た	7	強 風
8	15.3~18.2	秒	が	た	8	烈 風
9	18.3~21.5	秒	が	た	9	烈 風
10	21.6~25.1	秒	が	た	10	烈 風
11	25.2~29.0	秒	が	た	11	烈 風
12	29.1 以上	秒	が	た	12	烈 風

ような不連続線が接近するときは今まで晴れていた青空に白い上層雲がまず現れ、それから次第に雲が濃く低くなり、やがて雨が降り出す。この雨は持続性で一般に雨量が多いとされている。

寒冷前線とは冷たい気団が暖かい気団の下にもぐりこんだ場合に生ずるものである。そして暖かい気団は強制的におし上げられるので雲を発生し、または雨を伴う、この時の雨は温暖前線の場合に反してゆるやかなものでそれが激しいと後には雷雨となり暗灰色の積乱雲の堤がおしよせてくるのです。わが堤が吹く事が多くこの前線の通過するときは急激に気温が下がる。



要するに不連続線が発生したときは必ず天気が悪くなるわけである。旧正月を前にして二月二十八日行われた大野市議員選挙は、折しも当日はからりと晴れて絶好の投票日和りに恵まれたが、氷点下十五度と云うまれに見る寒波に見舞われ選挙の厳格さを思わせるに十二分であった。此処に目出度く新しく三十名の議員が選出せられ田園都市大野市、五十年建設計画に縦横の活躍が全市民の要望の上に立つて実行される事でありました。二月三十一日相ついで衆参両院の選挙、又後に続く選挙、全く選挙の年の様ですがあくまでも厳正に当って戴きたいものです。市報の記事中に各地区の投票率も詳細に記載してありますから次の選挙の参考等にしたいと思つておきます。曆の上では立春とはなりました。益々市建設の為に御協力下さいまして有意義なる市の建設の一助を御祈り致します。